

# 防護装備適正化に関する検討状況について

## ー全面マスク用アノラックの導入ー

2021年5月27日

---

東京電力ホールディングス株式会社

**TEPCO**

## 1. 全面マスク用アノラックの導入

### ■ 目 的

建屋内作業などの汚染レベルの高い作業において、全面マスクの表面に汚染物質が付着し、作業後、マスクを外す際に顔面に汚染物質が付着するリスクを踏まえ、内部取り込み防止対策の一環として、全面マスクを覆うことができる放射線防護装備（アノラック）を導入する。

### ■ 全面マスク用アノラックの製作に係る検討項目

- ①マスクの形状、サイズに合わせて、アノラックの仕様を検討する。
- ②アノラックの試作品を作成する。試作品の試着テスト（装着のしやすさ、マスク内の曇りへの影響等）を行い、モニターの意見をフィードバックして、試作品を改良し、仕様を確定する。
- ③必要数量を発注し、現場に配備する。



＜全面マスク＞



＜電動ファン付き全面マスク＞



＜アノラック＞

## 2. 全面マスク用アノラックの特徴（2021年10月使用開始予定）

2

### ＜特徴＞

- ・視界を確保するため、面体部の位置がシールド加工されている。
- ・フィルタ部はゴムによる絞り加工を施し、排気部は呼吸の通りを妨げないようにカットされている。
- ・頭部及び全面マスクの約80%の部分をアノラックで覆うことができるため、作業中の汚染物質の付着を防止できる。
- ・全面マスクの左右のフィルタ部はアノラックの外に出ているため、フィルターカバーを装着して、汚染物質の付着を防止する。



### 3. 脱衣の流れと汚染付着防止のカイゼン（1 / 2）

3

#### ＜従来のアノラック＞



全面マスクは、アノラック  
で覆われていない

↓  
作業中に、全面マスク  
表面に汚染物質が付着

↓  
作業後、汚染物質が  
付着している  
全面マスクを外す

↓  
全面マスクを外す際に、  
顔に汚染物質が伝播する  
リスクあり

#### ＜全面マスク用アノラック＞



全面マスクは、アノラック  
で覆われている

↓  
作業中に、全面マスク  
表面への汚染物質の  
付着を防止

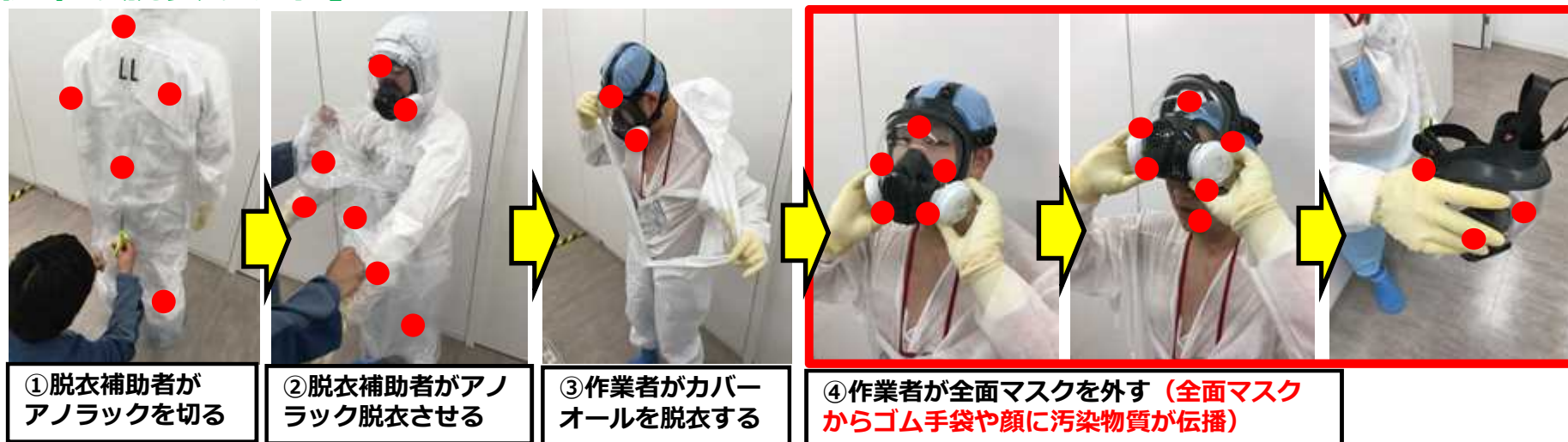


↓  
全面マスクを外す際、  
汚染物質の伝播のリスクが  
減少

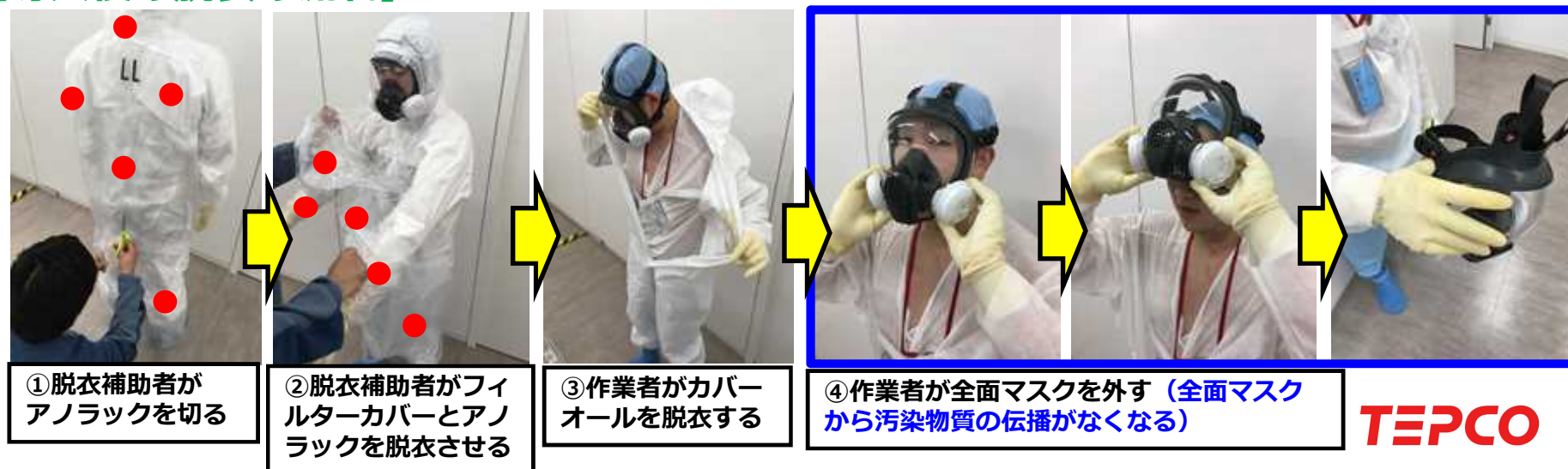
TEPCO

### 3. 脱衣の流れと汚染付着防止のカイゼン（2 / 2）

#### 【従来の脱衣の流れ】 ●：汚染物質の付着を想定



#### 【導入後の脱衣の流れ】 ●：汚染付着を想定



## 4. 対応スケジュール

| マスクタイプ(メーカー)          |                                                                                      | 対応状況                                                 |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 全面マスク<br>(A社製)        |    | 2020年度に仕様検討が完了。<br>現在、12,000着を製作中で、2021年10月より使用開始予定。 |
| 全面マスク<br>(B社製)        |    | 2021年度に仕様検討、2022年使用開始予定                              |
| 電動ファン付き全面マスク<br>(A社製) |   | 2021年度に仕様検討、2022年使用開始予定                              |
| 電動ファン付き全面マスク<br>(B社製) |  | 2021年度に仕様検討、2022年使用開始予定                              |